

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエの実施報告について

1 ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエとは

「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン (L F J)」は東京国際フォーラムを中心に丸の内・有楽町・大手町エリアで行われる日本最大級のクラシック音楽祭で、平成 17 年から昨年までで延べ 682 万人を動員した催しです。今年は5月3日～5日に「la nature ナチュラル - 自然と音楽」をテーマに、12回目となるLFJが開催されました。

高橋市長が第1回LFJの総合プロデューサーを務めたことから、今回、狛江市では初めてとなるLFJのイベント「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ」を開催することができました。

2 事業実施目的

狛江市では音楽を通じて心豊かな地域社会を形成し、魅力ある街づくりに寄与することを目的とする「音楽の街ー狛江」構想を策定し、音楽イベントの取り組みを進めていますが、狛江市において日本最大級のクラシック音楽祭のイベントを開催することにより、高度な水準のクラシック音楽に市民が気軽に触れる機会を提供し、また、エコルマホールを中心とした音楽の祭典を楽しむことで市民の文化・芸術活動を更に活性化し、魅力あるまちづくりを進めることを目的として開催しました。

3 実施日時

平成 28 年 4 月 23 日 (土) 午前 10 時～午後 7 時 40 分 (屋台村：午前 11 時 30 分～午後 8 時)
平成 28 年 4 月 24 日 (日) 午前 10 時～午後 7 時 30 分 (屋台村：午前 11 時～午後 6 時)

4 実施機関

主催：LFJ プレフェス・ア・コマエ実行委員会 共催：狛江市
協力：(株)東京国際フォーラム 企画制作：CREA/KAJIMOTO

5 開催場所

- (1) エコルマホール4階ホール (24日：4公演)
- (2) エコルマホール6階展示・多目的室 (23日：3公演、24日3公演)
- (3) 狛江駅北口交通広場 (23日：9公演、24日：5公演のうち2公演は雨天のためエコルマホール4階ロビーで実施)
- (4) 緑の三角ひろば (23日：5公演、24日：3公演)

6 来場者数

23日：6千人 24日：7千人 合計：1万3千人

7 実施結果

23日は、市内在住の渡辺正子さんの門下生による箏アンサンブル、狛江市ゆかりの作曲家三木稔さんの作品の演奏がエコルマホール6階展示・多目的室で行われたほか、各会場でアマチュア団体などによる演奏が行われました。

24日は、エコルマホール4階ホールでLFJ本編に出演する一流のクラシックアーティストによる公演が行われたほか、6階展示・多目的室でシテ方中村昌弘さんほかによる能「羽衣」より後半部分、平野裕子さんを中心とした箏曲合奏などを行いました。

狛江駅北口交通広場では、23日は狛江市にゆかりのあるプロ、アマチュア音楽家によるステージを中心に、最終公演で桐朋学園クラリネットアンサンブル「CL☆Action (クラクション)」らが盛り上げ、24日はLFJのキオスクコンサートやエリアコンサートに出演するアマチュア団体などが出演し、会場を多いに盛り上げました。

また、緑の三角ひろばでは市内飲食店11店舗による「こまえ屋台村」も展開しました。